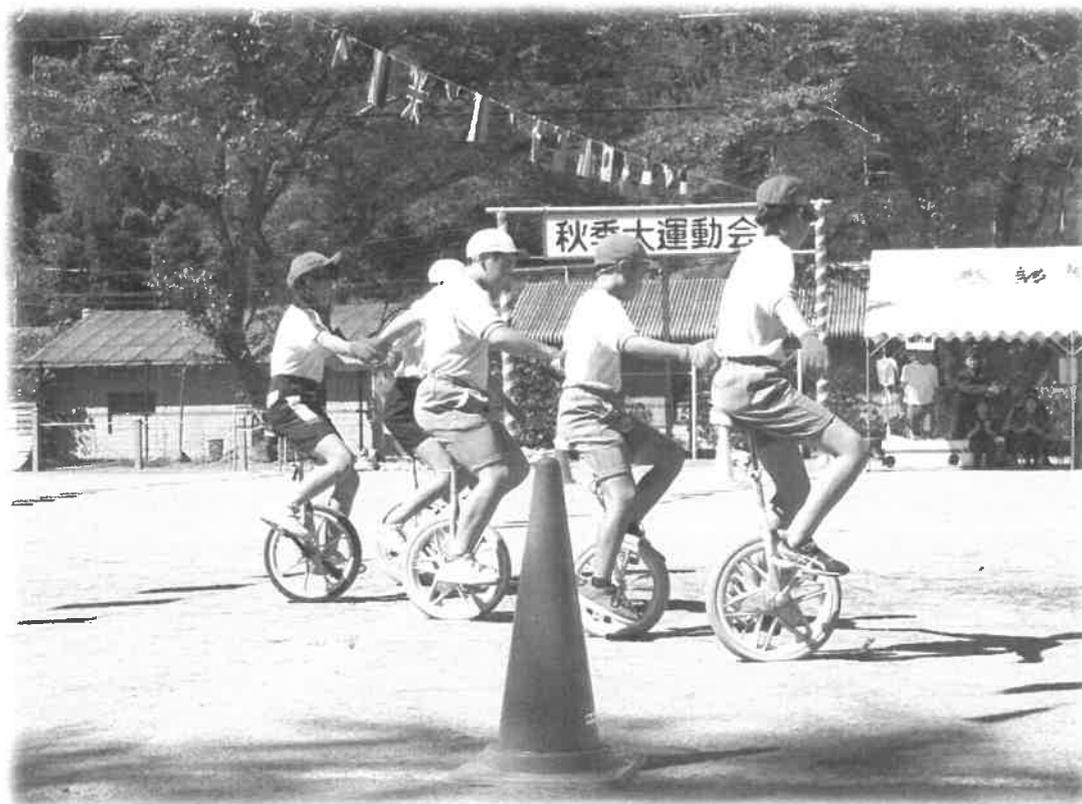


令和5年度学校評価に関する報告



砥部町立広田小学校

広田小学校 学校生活アンケート結果

(令和5年12月実施 全校児童 18名)

4 : よくあてはまる

3 : だいたいあてはまる

2 : あまりあてはまらない

1 : まったくあてはまらない

	質 問	評価欄 (平均)	
		5年度	4年度
1	自分は授業にまじめに取り組んでいる。	3.4	3.4
2	自分でめあてを決め、進んで自主学習に取り組んでいる。 (自主学習ノートの活用)	<u>3.1</u>	3.4
3	勉強することは大切だと思う。	3.9	4.0
4	教室や学校には、勉強に必要なものがそろっている。 (図鑑、資料、パソコン、タブレット、機械等)	3.7	3.7
5	困ったことや悩みごとを相談できる友達がいる。	3.4	3.3
6	友達は大切だと思う。	3.8	3.9
7	自分にはよいところがある。	3.3	3.3
8	授業がよく分かったり、友達といるのが楽しかったりして学校での生活に満足している。	3.6	3.7
9	広田小学校は、安全に学習したり、遊んだりする環境になっている。	3.9	3.9

※ 前年度のポイントと比べて、0.3ポイント以上差があった場合、下線を引いている。

令和5年度 第2学期 学校教育評価

砥部町立広田小学校

各クラスでの実践の内容や子どもの実態を思い浮かべながら具体的に振り返ってください。

(○囲み…町内統一の評価項目)

回答区分 A…事務職員を含む全職員 B…校長を含む全教員

C…学担及び専科教員 D…学担

※ 0.5以上アップ↑、0.5以上ダウン↓、3.0以下下線

項目	評価指標		評価	区分
1 教育課程	①	年間指導計画に基づき、教育課程（月行事、週行事、日課）を適切に実施している。 1学期平均 3.5 → 3.6	3.6	B
2 学習指導	①	体験的な学習（体験活動）や問題解決的な学習を取り入れるなど、指導方法の工夫改善を図っている。 平均 3.5 → 3.5	3.5	C
	②	適切な評価や指導方法の改善などにより、基礎・基本の確実な定着を図っている。 平均 3.5 → 3.5	3.5	C
	3	適切な読書指導に取り組んでいる。 平均 3.7 → 3.0 ↓	3.0	D
	4	既習漢字・計算の練習に意図的・計画的に取り組んでいる。 平均 3.3 → 3.3	3.3	C
	5	授業中や朝の学習の時間等、様々な場面で読書活動の推進や漢字の習得に取り組んだため、その成果が感じられる。 平均 3.0 → 3.0	3.0	C
	6	授業の中で、児童が自分の考えを説明したり、友達の考えに質問したりする時間を確保し、考える力の育成に取り組んでいる。 平均 3.3 → 3.5	3.5	C
	7	朝自習の時間の充実を図っている。 平均 3.7 → 3.3	3.3	D
	8	児童の実生活や地域の実情と結び付いた学習を展開している。 平均 3.5 → 3.5	3.5	C
	9	理解が不十分だと思われる児童には、個別に対応している。 平均 3.8 → 3.5	3.5	C
	10	学級でのスピーチや発表集会などを通じ、表現力の育成を図っている。 平均 3.5 → 3.2	3.2	B
<p>・朝の時間は、各担任の裁量により工夫して活動できるようにしたが、全校的な学力向上（図工も含めて）もしていければよいかと思う。</p>				

3	生徒指導	①	挨拶などの生活習慣を身に付けさせるための適切な指導をしている。 平均 3.2 → 3.4	3.4	B	
		②	いじめや不登校等の問題に対して、その予防も含め、積極的に取り組んでいる。 平均 3.8 → 3.4	3.4	B	
		③	児童の悩み調査や教育相談を行いながら、児童一人一人の理解や問題の早期発見・解決に努めている。 平均 3.8 → 3.6	3.6	B	
		4	仲間づくり等を積極的に行い、児童相互の人間関係に広がりが出るよう努んでいる。 平均 3.5 → 3.4	3.4	B	
<p>・担任の先生は児童をよく見てくださっている。また、養護の先生や管理職の先生も相談に乗ってくださるなど、全教職員で連携していただきありがたく思っている。</p>						
4	健康・安全	3	①	防災・防火及び不審者侵入等に対する危機管理マニュアルを作成し、避難、防犯訓練等が組織的・計画的に実施されている。 平均 3.7 → 3.4	3.4	B
			②	日常の健康観察が適切に実施され、個への対応がなされている。 平均 3.5 → 3.2	3.2	B
			③	たくましい心と体を育てる体力づくり（水泳・一輪車・マラソン・縄跳び等）に取り組んでいる。 平均 3.5 → 3.6	3.6	B
<p>・2学期も様々な体力作りや安全指導お世話になりました。</p>						
5	特別支援	教育	①	特別な教育的支援の必要な児童に関する実態把握を行っている。 平均 3.3 → 3.6	3.6	B
			②	校内委員会を開催し、特別な教育的支援を要する児童についての情報交換や対応の検討を行っている。 平均 3.3 → 3.4	3.4	B
6	研修	教育	①	研究主題に沿った校内研修が年度計画に基づき、計画的に推進されている。 平均 3.3 → 3.8	3.8	B
			②	全教職員による授業公開及び授業研修会を実施することにより、各教師の指導力向上が図られている。 平均 2.7 → 3.4 ↑	3.4	B
<p>・研究授業で多くの学びをいただきました。</p>						

7	道徳教育	①	道徳科の授業時数が確保され、児童の心に響く授業が展開されている。 平均 3.3 → 3.7	3.7	D
		②	道徳意識を高めるための多様な指導方法の工夫改善を図っている。 平均 3.0 → 3.3	3.3	D
		3	家庭と連携を図った指導を心掛けている。 平均 2.7 → 2.7	2.7	D
		4	意図的な場の設定や称揚等を通して、思いやりを態度で表す児童の育成に努めている。 平均 3.8 → 3.4	3.4	B
8	人権・同和教育	①	人権や心の教育に関して適切に指導している。 平均 3.2 → 3.4	3.4	B
		②	人権・同和教育に関する校内研修が、年間計画に基付き、計画的に推進されている。 平均 3.3 → 3.6	3.6	B
		3	教職員と児童や児童同士で、助け合い、励まし合い、認め合う人間関係の育成に努めている。 平均 3.8 → 3.6	3.6	A
9	特別活動	①	当番や係活動等、自主的な集団活動ができるよう指導している。 平均 3.3 → 3.4	3.4	B
		②	行事等において、児童の主体的な集団活動や教職員との協働体制の機会が保証されている。 平均 3.7 → 3.6	3.6	B
		3	集会活動の位置付けが明確であり、目的を達成するための工夫をしている。 平均 3.5 → 3.4	3.4	B
		・係活動や学級の活動にできればもう少し時間を取ってやりたいが、行事も多くなかなか難しい。その中でも児童の主体的な活動が増えていくと良い。			
10	組織・運営・事務・管理	①	目指す学校像・児童像・教師像が明確に示され、全教職員が共通理解して、教育活動に取り組んでいる。 平均 3.8 → 3.8	3.8	A
		②	公文書等の適切な管理がなされている。 平均 3.5 → 3.8	3.8	A
		③	個人情報の適切な管理がなされている。 平均 3.8 → 3.8	3.8	A
		4	互いの個性を尊重し、信頼関係と協働体制の確立に努めている。 平均 3.8 → 3.8	3.8	A
		5	提出文書、作成文書の処理が迅速・的確にできている。 平均 3.2 → 3.4	3.4	A
		6	児童が安全に学ぶことができる教育環境が整っている。 平均 3.7 → 3.6	3.6	A
・文章の締切りはかなり手厚く管理してくださっているので、より意識していきたい。					

11	保護者・地域等との連携	①	保護者や地域社会への情報発信を積極的に推進している。 平均 3.5 → 3.6	3.6	A
		②	家庭訪問や学級懇談などを通して、保護者との連携を密に図っている。 平均 3.3 → 4.0	4.0	D
		③	学校行事や授業等で、保護者や地域住民等の人材を積極的に活用している。 平均 3.4 → 3.6	3.6	B
		4	家庭学習の手引を活用し、家庭学習の充実が図られている。 平均 3.3 → 3.3	3.3	D
		5	確かな学力の定着と向上のための取組について、家庭や地域に周知・啓発 をしている。 平均 3.0 → 3.4	3.4	B
		6	人材バンクの整備・活用に取り組んでいる。 平均 3.0 → 3.4	3.4	B
・行事には地域の方にも多く協力いただきありがたい。					

☆ <自由記述> 2学期を終えての意見・感想・反省点

<子供たちの成長と人間関係>

- 担任の先生方はじめ児童とは良好な関係を築けていると思う。
- 子供たちも進んで活動に取り組む姿に感動した。

<行事等と時数>

- 時数削減がかなり厳しく言われており（何十時間も減らす必要があります）、来年以降これまで通りでは肝心の授業内容が終了しない事が起こりえる。既存の行事で削減できるところはここ2年でかなり削減していると思う。思い切ってやめなければならない行事が出てくるかもしれない。

<感謝の気持ち>

- たくさんの行事があった2学期であったが、先生方が協力し合って一つ一つが充実した行事となった。大変感謝しています。

<感想>

- たくさんの行事があり、地域の方との関わり、他の先生方との協力の大切さを実感した。
- 日々の校務分掌等で、バタバタと生活してしまいがちですが、子供の教育をしているという観点から、授業力や生徒指導の力を向上させる時間も、今後確保していきたいと考えるきっかけとなった。

<3学期に向けて>

- 3学期は1学年上がるに当たってより児童が成長できるような指導を意識していきたい。
- 3学期は来年の準備でかなり忙しくなることが予想される。効率の良い仕事の仕方も身に付けなければならない。
- 3学期は、他の先生方の力になれるように更に仕事を覚えていきたい。また、子供たちがこの学校に来てよかったと思うことができるような3学期にしたい。

令和5年度 広田小学校の教育活動に関する アンケート調査集計結果

(令和5年度11月調査)

保護者・地域回答者数 27人/37人中(約72.9%)

4:大変よい 3:だいたいよい 2:もう少し 1:不十分

※ 記述については、一部要約

※ 下線は、平均3.6を0.3ポイント以上下回っている項目

I 学校の教育活動について

	項 目	評価欄 (平均)	
		5年度	4年度
1	学校の教育方針や教育活動について、学校だより・授業公開などでわかりやすく伝えている。	3.5	3.7
2	学校は、一人一人の子どものことをよく理解し、いじめの未然防止・早期発見に努め、子どもたちが楽しく学校に通える努力をしている。	3.7	3.7
3	先生は、楽しく分かりやすい授業をしようと努力している。	3.7	3.6
4	学校は、子どもたちが進んで学習しようとする態度を育てる努力をしている。	3.6	3.6
5	学校は、子どもの学力を高める努力をしている。	3.7	3.5
6	学校は、地域の人や環境(自然や施設など)を活用した学習や学校行事に取り組む努力をしている。	3.8	3.8
7	学校は、教育活動や子どものことについて、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。	3.6	3.7

II 健康・安全について

	項 目	評価欄 (平均)	
		5年度	4年度
1	学校は、子どもたちの健康や安全のために、機会をとらえて具体的な指導やさまざまな訓練を行っている。	3.7	3.6
2	学校は、子どもたちにたくましい心と体を育てるために日ごろから外遊びや体力づくりに心がけている。	3.8	3.8
3	学校は、子どもたちが安全に過ごせるように、家庭や地域と連携して、安全管理や環境整備を行っている。	3.6	3.8

III 開かれた学校づくりについて

	項 目	評価欄 (平均)	
		5年度	4年度
1	学校は、学校行事や参観日、学校通信等で積極的に学校の様子を知らせる機会を設けている。	3.6	3.9
2	学校は、家庭や地域の方々に参加していただき、身近な人々と交流する機会を設けるよう努めている。	3.6	3.7
3	学校は、保護者や地域の人たちの思いや意見を聞きながら信頼される学校づくりに努めている。	3.7	3.6

IV 学校行事への参加率

	項 目	評価欄 (平均)	
		5年度	4年度
1	運動会、ふるさと交流会、参観日等の学校行事へ参加している。	3.5	3.2

V 下記の行事について、ご意見をお聞かせください。

(1) こどもの日祭り(旧高市小学校会場)について

	項 目	評価欄 (平均)	
		5年度	4年度
1	子どもたちへの教育効果があった。	3.6	3.6
2	地域の交流活動の場となっていた。	3.7	3.6
3	来年度以降も継続するのが適切である。	3.6	3.6

(2) 秋季大運動会(広田小学校会場)について

	項 目	評価欄 (平均)	
		5年度	4年度
1	子どもたちへの教育効果があった。	3.8	3.9
2	地域の交流活動の場となっていた。	3.7	3.7
3	来年度以降も継続するのが適切である。	3.8	3.9

(3) ふるさと交流会(広田小学校体育館会場)について

	項 目	評価欄 (平均)	
		5年度	4年度
1	子どもたちへの教育効果があった。	3.7	3.7
2	地域の交流活動の場となっていた。	3.4	3.3
3	来年度以降も継続するのが適切である。	3.5	3.4

(4) 上記(1)～(3)のように判断された理由をお書きください。

【1 よい点】

- お疲れ様です。小規模の学校をいろいろとご努力なさっていることに感謝しています。私の母校です。大変ですが、守って行ってくださいませ。それと仕事上ご協力・参加が少ししかできませんがお許しください。
- 広田地区の「顔が見える」つながりは、本当にかげがえのない環境だと思います。子供たちが安心して学校生活を送れていると実感しています。
- 子供たちが先生方の指導の下、自主的に考えて動くことができ、地域の方々とも交流ができる機会になっていると思います。地域のお年寄りの方たちにとっても子供と触れ合うことができ、相乗効果で互いに思いやりの心やたくさんのことを学べる行事だと思っています。
- 子供たちが学校外でのいきいきした様子が見れて、とてもよかった。地域の方とも触れ合えてとても充実した時間があった。
- 子供たちにとって競技や演技など出し物そのものだけでなく、準備や片付けまで行うことは大変意義があり、教育効果も高いと感じました。地域の中に自分たちの存在があるという意識も高まり、行事の大切さを改めて考えました。
- 小規模校は、地域の方々の協力で支えられている。その地域の方々と接する機会というのは子供たちにとっても保護者にとっても重要だと思う。広田の伝統行事や伝統芸能等を共に共有体験することで、広田を知るいい教育になると思う。今後も続けてほしいです。
- 交流しやすい雰囲気があった。
- 子供たちによってとても貴重な経験ができる場だと思う。それぞれに役割があり、能動的に動く(活動)する場であることは、とても素晴らしいので、今後も継続することに私は賛成です。また、参加して感じましたが、地域の方々との交流の場になり、知らない土地へ留学させる不安が(素敵なご縁と地元の方々の温かい支援の雰囲気を感じられ)少し減りました。
- 学校の先生方のご指導の下、子供たちがとても積極的に進行に携わったり、下級生を引っ張ったり、協力していく姿を見て、とても成長を感じました。いろいろな会のたびに、踊りや太鼓などを披露し、練習もさることながら当日堂々と行う姿に精神的に鍛えられていると感じました。
- どの行事も地域の方々と一緒に参加できて大変楽しいです。子供たちは地域で大事に育てられていると感じました。

【2 改善してほしい点】

<ふるさと交流会>

- ・あまり楽しめなかった。秋季大運動会、広田フェスティバルで十分だと思う。
→ふるさと交流会の内容の見直し・改善を行います。

【3 その他】

- ・コロナの影響だと思われませんが、地域とのつながりは・・・。
→地域とのつながりをより一層大切にしたい取組になるよう努めます。

VI 本校の取組の良い点や継続してほしい点、または改善してほしい点をお書きください。

【1 よい点や継続してほしい点】

(1) よい点

<情報発信>

- HPの更新が早いので嬉しいです。
- ホームページの日記の中に、日々の活動の様子をアップしていただきとても嬉しく思います。毎日、子供たちの学習や活動を支えてくださり、本当にありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

<指導・支援>

- 人数が少ないことで、皆と良くも悪くも深く関わり合えることで、各々がたくさんのお話を学ぶことができていると思います。人数の多い学校ではできないような、様々な体験は素晴らしいと思います。
- 身近に自然があることを生かして、本だけの授業方法ではなく、子供たちに目で見て、手で触って感じれる授業をしていて、とても記憶に残る学校生活に取り組んでいると感じます。先生方には、休日の行事にも参加していただき、保護者だけでの子育てではなく、学校全体で子供たちを育ててくれているのがよく分かり、とても感謝しています。広田小学校に通わせて、本当に貴重な経験ができて、とても成長したように思います。いつもありがとうございます。
- 細やかな配慮などたくさん感じます。子供にしっかり向き合ってください、感謝しかありません。苦手な教科に興味を持ったり、少人数だからこそ、全員が実験できたりと素晴らしい環境だと思います。本当にありがとうございます。

<その他>

- 学校行事への参観は、遠方からですと、前日から泊まりで行かないと開始時刻に間に合わず、家庭の事情もあり前日から家を空けることができず、当日の朝一で行くと、どうしても行事の開始には間に合いません。可能な限り、様々な手段を駆使し検討しておりますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

(2) 継続してほしい点

- 保護者だけではない地域の方々を巻き込んだ行事運営はお気遣いも大変だとは思いますが、子供たちにとっては貴重な経験だと思いますので、ぜひ継続していただきたいです。
- 交流会を通して、地域の方との交流もこれからも大切に継続してほしいと思います。
- どの行事も親子や地域の方々との交流を行うことができるので、継続してほしいと思います。
- 他の小学校ではない地域に密着した行事（米づくり、伝統芸能、芋炊き、地域合同での運動会等）
- 近隣の小学校との交流（少人数校以外での経験、交流の場）
- 社会体験（少人数を生かした外での活動…断層見学、工事現場見学、消防署見学等）
- 体力づくり（水泳・陸上・マラソン・一輪車等）
- 地域と密着した活動交流は、他校ではあまり経験ができないことが多い。見たり聞いたりするだけではなく、実際に行ったり経験することで理解は深まるので継続してほしいです。
- 少人数なので一人一人の個性、苦手な面など細かく見ていただけるので、できれば継続してほしい。

【2 改善してほしい点】

<指導・支援>

- 歩き方や姿勢などを小学生である今からご指導していただけるとありがたいです。
→引き続き、指導していきます。

<参観日・行事等>

- 可能だったら、少年自然の家ではキャンプファイヤーがしたかったようです。
→次回の少年自然の家活動は、令和7年度実施予定です。検討事項として引き継ぎます。
- 行事の開始時間をもう少し遅くしてもらえると、行事に参加しやすいです。朝一の飛行機でも間に合わず参加しにくいので、検討してもらえると助かります。
→多くの方にご参加いただけるよう、開始時刻等の見直しをします。

<情報発信>

- 地域住民への働きかけがあまり行われていないように感じる。住民は声さえ掛けてくれれば、喜んで出かけていこうという地元の人が多いのでは…。地元の子供たちが減り、山村留学センターの子供たちが多くなると、地元の人に関心がなくながち。そこを補うためにも積極的に学校が動くことが求められていると思う。
→地域の方のお力は学校にとって欠かせないものであり、いつでも協力して下さると心強いご意見ありがとうございます。学校通信等を通してお知らせさせていただきます。

【3 その他】

- 高市山村留学センターについても継続していただきたいです。旧高市小学校校舎をリノベーションして利用する活用案もご検討ください。